

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月26日	商工部	大森山動物園	飼育展示担当	-	-	-	2商大03	11

業務名称	飼育展示	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	動物園を癒し安らぎなどを加えた楽しいレクリエーションの場として、市民に提供するとともに環境学習や子供たちの豊かな心を育む教育の場、そして希少な野生動物種の保存の場とする。	入園者数	284105人			
担当業務目的	入園者にとって、楽しく学び、生への不思議、感動を体験できる魅力的な動物園であるため、動物の収集及び健康に配慮した飼育展示を行う	飼育動物数	125種556点		16(2)	29,678

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 動物の保健衛生の充実に努める					H16年度からウサギモルモット等「ふれあい広場」関係の動物の飼育管理と運営が普及企画担当に移動したが、診療等の業務は引き続き飼育展示担当(獣医)で行っている。
動物死亡頭羽数	79点	70点	病気の予防対策、診療、人畜共通伝染病対策、薬品購入、保護動物受入		
02 飼育展示の充実に努める					H16年度からウサギモルモット等「ふれあい広場」関係の動物の飼育管理と運営が普及企画担当に移動したため、H17年度の目標数値からその分(10種120点)を除く。
動物飼育頭羽数	125種(96.1%) 556点(92.7%)	120種480点	動物の収集、環境エンリッチメント(動物の福祉)に配慮した展示、希少種の保護と増殖、種保存会議への参加及び情報の収集・提供、動物情報の提供、飼料の計画的購入、動物異動表作成、動物個体カード作成・整理、タイムリーな動物情報の提供		
03 飼育管理技術の向上に努める					H16年度からウサギモルモット等「ふれあい広場」関係の動物の飼育管理と運営が普及企画担当に移動したが、飼育技師認定試験合格者は大森山動物園全体の数値である。
飼育技師資格認定者数	17人	18人	飼育技師資格認定試験合格率の向上、動物園技術者研究会への参加、研究発表、死亡動物の減少、計画的な繁殖、成育率の向上、公務災害などの事故防止		
04 教育の場を提供する					H16年度からウサギモルモット等の「ふれあい広場」関係の動物の飼育管理と運営が普及企画担当に移動したため、H16年度の目標達成のための手段並びにH17年度の目標数値からその分を除く。
実施回数と参加者数	113件2,542人	115件2,600人	体験学習の受入、サマースクールの開催、研修・実習生の受入		